

平成30年4月16日
更新平成30年5月10日
更新平成30年5月16日
経済産業省製造産業局自動車課
国土交通省自動車局技術政策課
事務局 株式会社テクノバ

平成30年度ラストマイル自動走行等社会実装連携会議 第1回 開催の御案内

第1回連携会議について以下の内容を準備しております。ご参加を希望される方は下記の連絡先までご登録をお願いいたします。

日 時： 平成30年5月18日（金） 13：30－16：00

※講演内容によっては、開始時刻・終了時刻を変更する場合がございます。
会議終了後、名刺交換や情報交換等にお使いいただける時間を設けます。

場 所： 大手町ファーストスクエアカンファレンス

（東京都千代田区大手町 1-5-1 ファーストスクエア イーストタワー2F）

<http://www.lofsc.jp/access/index.html>

議 事：

1. 開会
2. 開会挨拶
3. 議事

（1）連携会議参加者の取組の紹介

①北海道

「北海道の自動走行を巡る最近の取組～公道試験の適地データベースと
非公道適地調査の実施について～」

②関西文化学術研究都市推進機構

「けいはんな学研都市での企業乗合型・公道走行実験プラットフォーム K-PEP
(Keihanna Public road Experimental Platform) の運用が始まりました！」

③福山市

「福山市における自動走行の取組について
～「まるごと実験都市ふくやま」の実現～」

④SBドライブ株式会社

「安全・安心な自動運転バス実現会議における提言、および岡山県赤磐市における、宇野
バス様&SBDの実証実験について」（仮）

⑤東京電力エナジーパートナー株式会社

「福島第一原子力発電所での自動運転EVバス導入の取り組み」（仮）

（2）政府の取組などの紹介

① 自動運転に係る制度整備大綱(内閣官房)

② 自動走行ビジネス検討会（経済産業省・国土交通省）

4. 閉会挨拶

5. 閉会

※参加に要する交通費等につきましては、各自でのご負担をお願いいたします。

参加要件：平成29年度と同様、自動走行を活用した新たな地域の端末交通システム等の構築に向けた、参加者（参加自治体や参加企業）の取組について、事業の成立性に対する考え方も含めて他の参加者に公表することを要件といたします。
参加者の取組を一覧に取りまとめて、参加者間で共有しております。

（参加者の取組一覧イメージ）

参加団体・企業名	取組内容	担当者所属・氏名（任意）
経済産業省	端末交通システムの実現に向けた実証事業を国土交通省と連携し、2016-2018年度の計画で実施。	製造産業局自動車課 ●●
株式会社●●バス	自動走行車両による旅客サービスの導入可能性について検討を開始したい。例えば、自社路線の●●-●●間を想定しているが、可能性のある路線や運行形態を検討中。	●● ●●
●●株式会社	自動走行技術を搭載した車両による移動サービス提供に向けて、車両システムの開発を推進。2018年には公道実証を実現したい。	●● ●●
●●県●●市	自動走行車両による地域公共交通の導入可能性について、郊外の●●地区を想定した検討を開始。	●● ●●

[参加登録・出席申込先：事務局]

株式会社テクノバ 先進モビリティグループ（担当：大久保 濱田 米谷）

（東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー13階）

電話：03-3508-2280 E-mail：technova-sympo@technova.co.jp

[第1回出席申込締切日] 平成30年5月7日（月）

[今後の開催予定]

第2回 平成30年 9月 7日（金）（仮）

第3回 平成30年12月 7日（金）（仮）

第4回 平成31年 2月15日（金）（仮）

別途、実証を行う地域で開催を予定しています。（平成30年11月頃を予定しております。）

[登録方法]

- ◇ 新たに参加登録を希望される場合には、上記連絡先に取組イメージを参考に、取組内容を記載の上、事務局にお申し込み下さい。
- ◇ 平成29年度の連携会議において既に取組イメージを提出して参加登録をされている場合は、希望される出席回毎に、出席者を申し込みください。
- ◇ 平成29年度の連携会議で共有した取組内容・登録担当者から変更がある場合には、更新情報を

お送り下さい。

- ☆ 参加要件を満たし、会議への出席意思があるにも関わらず当日の出席が不可能な場合は、登録の上、資料を送付することも可能ですので、事務局にご連絡ください。

以 上

[参考] ラストマイル自動走行等社会実装連携会議の目的（平成29年度第1回開催案内より）

幅広い地域での自動走行の実装に向けた取組や検討を活性化していくため、自動走行を活用した新たな地域の端末交通システム等の実現に関心のある者が集い、情報交換やプロジェクトのマッチングを行う「ラストマイル自動走行等社会実装連携会議」（以下「連携会議」）を開催いたします。

連携会議では、自動走行の実現に向けて国が取り組んでいる政策を御紹介するなどの情報提供を行う他、参加者が取り組んでいるプロジェクトや抱えている課題について御紹介いただき、意見や情報を交換することで取組の推進や検討に活かしていただくことを想定しております。また、異なる立場の参加者が一堂に集まることから、例えば自治体と事業者や異業種の事業者同士のマッチングの場としても活用いただけるものと考えております。

登録団体リスト

自治体	事業者等
愛知県	アイサンテクノロジー株式会社
愛知県春日井市	アイシン精機株式会社
愛知県豊明市	いすゞ自動車株式会社
愛知県日進市	インターネットITS協議会
石川県小松市	S Bドライブ株式会社
茨城県	株式会社NTTドコモ
茨城県石岡市	NVIDIA
茨城県日立市	大曾根タクシー株式会社
岩手県	小田急電鉄株式会社
岩手県一関市	神奈川中央交通株式会社
大分県大分市	公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構
大阪府	関東鉄道株式会社
大阪府高槻市	京王電鉄バス株式会社
沖縄県北谷町	京阪バス株式会社
京都府	京浜急行電鉄株式会社
京都府京都市	株式会社コア
滋賀県	国際航業株式会社
滋賀県大津市	国際興業株式会社
島根県松江市	国立研究開発法人産業技術総合研究所
東京都	株式会社ジェイテクト
広島県福山市	神姫バス株式会社
兵庫県淡路市	西濃運輸株式会社
福井県	株式会社ZMP
福井県永平寺町	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
福島県南相馬市	大和ハウス工業株式会社
北海道	株式会社ディー・エヌ・エー
北海道石狩市	株式会社デンソーテン
北海道千歳市	東京急行電鉄株式会社
北海道苫小牧市	東京電力エナジーパートナー株式会社
宮城県仙台市	株式会社苫東
山梨県	豊田通商株式会社
	国立大学法人名古屋大学未来社会創造機構
	西日本鉄道株式会社
	日本工営株式会社
	公益社団法人日本交通計画協会
	一般財団法人日本自動車研究所
	株式会社日本総合研究所
	日本ユニシス株式会社
	株式会社野村総合研究所
	パナソニック株式会社オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社
	東日本旅客鉄道株式会社
	株式会社日立製作所
	法律事務所愛宕山
	株式会社堀場製作所
	三重交通株式会社
	株式会社みちのりホールディングス
	三菱商事エネルギー株式会社
	明治大学・自動運転社会総合研究所
	森ビル株式会社
	ヤマハ発動機株式会社
	ヤマハモーターパワープロダクツ株式会社
	ユーデック株式会社
	ルネサスエレクトロニクス株式会社
	輪島商工会議所

2018年5月16日現在